

SSK

1971年6月17日第三種郵便物認定可(毎月6回5の日・0の日発行)
2019年12月27日発行 SSK 増刊通巻第5359号



GOLD CONCERT 16

ゴールドコンサート 報告書(映像DVD付き)

Jiba Libre

リブレ Vol. 43



beyond
2020



競輪の補助事業



V-1910393 この事業は競輪の補助を受けて実施しました。 <http://ringing-keirin.jp>

目次

1・・・第16回ゴールドコンサート開催記録	12・・・特別ゲストよりメッセージ ゲストよりメッセージ <col: 特別ゲスト・ゲスト・司会>
2・・・衆議院議員 野田聖子様より挨拶 実行委員長より挨拶 <col: 組織委員会>	13・・・ボランティアメッセージ <col: 運営ボランティア>
3・・・フィンランド大使より挨拶 <col: 協賛協力①>	14・・・実行委員メッセージ <col: 実行委員会・事務局・主催者>
4・・・協賛者メッセージ <col: 協賛協力②>	15・・・実行委員・ボランティア募集 当日の写真 <col: 制作協力・プレゼンター・メディア>
5・・・審査員長メッセージ <col: 審査員>	16・・・観客アンケート結果
6・・・受賞結果・出場者	17・・・ボランティアアンケート結果 収支決算書
7・・・受賞者の声 グランプリ<笙YUU>	18・・・GCランドフェスティバル2019開催報告
8・・・受賞者の声 楽曲賞<盲目のシンガーソングライターharu.さん> 受賞者の声 楽曲賞<栗山龍太>	19・・・GCランドフェスティバル2019協力者の皆様
9・・・受賞者の声 審査員特別賞<張哲瑞> 受賞者の声 観客賞<若渚>	20・・・第17回ゴールドコンサート出場者募集
10・・・出場者の声<鼓響><Harmony With You><MC KOO>	
11・・・出場者の声<真北聖子><神響> ボランティア説明会	



障がい者の音楽コンテスト 第16回ゴールドコンサート開催記録

趣旨

障がいをもつミュージシャンのコンテストであるゴールドコンサートは、出場者をはじめ企画運営に関わる者まで障がい当事者で占められている。
このコンサートに行政、企業、学校、地域の人々に広報、協賛、ボランティア、観覧、インターネットによる視聴など様々な形で参加してもらうことにより、できるだけ多くの方に障がい者の自立、社会進出の必要性を認識してもらう。
もって、誰もがやる気や実力に応じて参加できる社会の実現に貢献する。

●音源応募

応募組数：63組

●予選大会in沖縄

日時：2019年2月9日（土）
場所：ミュージックタウン音市場3Fホール
応募組数：13組
優勝：神響

●予選大会in大阪

日時：2019年6月1日（土）
場所：カンテレ扇町スクエア1Fイベントスペース
応募組数：22組
優勝：Harmony With You

●予選大会inソウル (メンタリングクラスオーディション)

日時：2019年2月26日（月）
場所：江南障害者福祉館アクティブホール
応募組数：6組
優勝：キム・ジヒ

選抜



第16回 ゴールドコンサート本戦

日時：2019年10月14日（土）
場所：東京国際フォーラム ホールC
出場組数：10組
(1組欠場あり)
来場者：794名
出場関係者：約65名
(出場者約30名、キャスト・介添者約35名)
スタッフ数：約200名
(ボランティア含む)
インターネットアクセス数：479件
グランプリ：笙 YUU

衆議院議員より挨拶



衆議院議員
野田聖子（のだせいこ）

2003年よりスタートしたゴールドコンサートも今年で16回を迎えることができました。これも皆さまの温かいご支援・ご協力の賜物です。心より御礼申し上げます。ゴールドコンサートは、障害を抱えていても音楽で生計を立てられる一流のミュージシャンを育てることが目標です。

よく音楽に国境や言語の壁はないと言いますが、私は障害という壁もないと思っています。それは、毎回素晴らしい演奏を聞かせてくれる出場者の皆さんが体現してくれている通りです。いつか皆さんの奏でる音楽をテレビや街角で聞くことを楽しみにしています。

最後になりますが、今後も障害者の自立と社会進出がより前進するよう取り組んで参りたいと思います。皆さまにおかれましては、今後益々のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

実行委員長より挨拶



NPO法人日本バリアフリー協会
代表理事 貝谷嘉洋（かいやよしひろ）

第16回ゴールドコンサート 東京国際フォーラムにて開催！

本年も昨年に引き続き、盛大にゴールドコンサートを開催できました。これも皆様のご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。

今回のグランプリ受賞者は、宮城県の笙YUUさんでした。公式ホームページによると、「ウィリアムズ症候群という障害を音楽の分野に特化する才能に開花させ、「こころあたたかくなる笙の音を世界へ」の想いを胸に、笙の音を届け続けている。」ということです。

彼は、笙という日本古来の雅楽に使われる楽器を使いこなして、すでにある曲からオリジナル曲まで多くの曲を奏でることができます。

これを契機に、来年の2020年東京オリンピック、パラリンピック競技大会に向けて、飛躍してもらえることを期待しています。

また、今回は開場・開演時間を1時間早くしたり、ボランティアの役割を多くしたりと、運営面でも様々なチャレンジがありました。関係者の皆様にお礼申し上げます。

さて、すでに第17回に向けてキックオフしています。文化庁に委託を受けまして、2020年1月の九州を皮切りに、沖縄、関西、東北の地方予選大会を開催します。また、韓国、台湾においても海外予選大会も開催します。

引き続き皆様のご協力をなにとぞよろしくお願いします。

組織委員会

名誉顧問 エーバルド・クロー デンマーク筋ジストロフィー協会会長
顧問 長谷川 岳 参議院議員
平松 一夫 関西学院大学名誉教授
理事 今福 義明 アクセスジャパン代表
奥山 俊博 東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員
貝谷 嘉洋 NPO法人日本バリアフリー協会 代表理事
金子 秀明 株式会社日本テレソフト 社長
小林 麻美子 株式会社マグナ 代表取締役
小林 るつ子 玩具福祉学会 理事長
斎藤 省 有限会社さいとう工房 代表取締役
高木 真 財団法人日本チャリティ協会
高田 弘治 Crescent経営研究所代表
高橋 久
高橋 実 社会福祉法人視覚障害者支援総合センター 元理事長
高橋 陽子 公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長

竹中 ナミ 社会福祉法人ブロップステーション 理事長
寺田 学 株式会社CMSコミュニケーションズ 代表取締役社長
仲川 一昭 福祉の管弦楽団まごころ・ボランティアオーケストラ
「響（ゆら）」代表・指揮者
長崎 栄 株式会社ダイレクトインプット
西野 弘 株式会社NI インテリジェントイニシアティブ 取締役会長
松延 健児 株式会社エクサネット 代表取締役
野澤 勝 株式会社コヤマドライビングスクール 総務人事部長
Peter David Pedersen 株式会社イースクエア 共同創業者
馬渡 徹郎 NPO法人音の羽根 理事長
安田 武晴 読売新聞
山下 桜 パイオニア株式会社
吉井 勇 株式会社ニューメディア 月刊ニューメディア 編集長
吉井 康雄 株式会社スポーツニッポン新聞社

フィンランド大使より挨拶



駐日フィンランド大使館
ペッカ・オルパナ大使

第16回ゴールドコンサート本戦は多様な音楽ジャンルから素晴らしいパフォーマンスで満ち溢れていました。フィンランドのラップアーティストMC KOOが本選ファイナリストとして出場されたことを大変喜ばしく思っています。私自身はコンサートに出席できませんでしたが、MC KOOが「マイクを本当の意味でロックした（揺り動かした）」と聞きました。次に彼が来日する際は大使館に立ち寄り、無限のエネルギー（情熱）を与えてくれることを期待しています！

フィンランドにおいて、ダイバーシティ（多様性）・インクルーシブネス（社会的包括性）・アクセシビリティ（利用しやすさ）は一般に実現されていますが、未だ課題もあります。フィンランドは一たった550万人と一少ない人口で誰ひとりとして社会に置き去りにされることなく、そして、誰

もが出来得る限り貢献できる社会でなくてはなりません。フィンランドのこの考え方を実現する良い例は、私達のナショナル・ホスピタリティー・ハウスに表れています。ナショナル・ホスピタリティー・ハウスは、来るTOKYO 2020でオリンピック・パラリンピックのフィンランド選手団を大使館で迎え入れる建物です。この「メッツァ・パビリオン」は2020年7月から12月までオープンしており、誰にでもアクセスしやすくなっています。

TOKYO 2020「メッツァ・パビリオン」オープン・デーに皆様のお越しをお待ちしております！

協力者の皆様（以下、敬称略）

■補助事業

公益財団法人JKA

■後援

厚生労働省

文部科学省

フィンランド大使館

東京都

千代田区

社会福祉法人NHK厚生文化事業団

社会福祉法人視覚障害者支援総合センター

全国自立生活センター協議会

全国特別支援教育推進連盟

社会福祉法人鉄道身障者福祉協会

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会

公益社団法人日本フィランソロピー協会

■協賛＜企業・団体＞

有限会社エフ・エム・ジー

公益財団法人オリックス宮内財団

関西学院大学

キッコマン株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

国際ソロプチミスト川崎

コニカミノルタジャパン株式会社

株式会社コヤマドライビングスクール

大同生命社会貢献の会

東京西ロータリークラブ

日本イーライリリー株式会社

日本信号株式会社

ノーベルファーマ株式会社

パリミキ、メガネの三城

株式会社フォーシーズ

有限会社フジオートFUJICON

三菱商事株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

株式会社森技報堂

株式会社モンベル

株式会社リッツメディカル

医療法人和楽会



©AnzPhoto



©川津貴信



©川津貴信



©川津貴信

審査委員長より挨拶



音楽評論・作詞家
湯川れい子（ゆかわれいこ）

位を獲得した台湾のシンガー・ソングライターの張哲瑞さんは、同時に私たち審査員からの審査員特別賞も、楽曲「張哲瑞」で受賞しています。

ご自分の名前をタイトルにした張哲瑞さんの曲は、スムーズなラップのような語り口で、日本語が見事に散りばめられていて、思わず誰もが引き込まれて楽しく聞き入っていました。

今回は全体的に、楽曲として、あるいはパフォーマンスとして、「この人はすぐにでもプロになれる！」という強いインパクトを持った出場者は見当たらなかったわりに、それぞれがそれなりに存在感と主張するテーマがあって、さあ、それでは誰を選ぶかという時に、選びにくいものがありました。悪く言えば、「ドングリの背くらべ」であり、少し良く言えば「一定の粒が揃っていた」と言うことにもなったと思います。

そんな中で、一人ユニークに群を抜いていたのが、グランプリを受賞した笙奏者の笙YUUさんの作「令和の煌」とパフォーマンスでした。

笙YUUさんは、13歳で笙という楽器を手にされたそうで、このゴールドコンサートでは、2016年に行われた第13回ゴールドコンサートでも、「風海る」という曲で楽曲賞を手においでです。

その時の講評を元に頑張つて、より良い曲を創作。見事に今回のグランプリとなったと言う事でした。私たちが耳にして来た笙と言う楽器は、主に雅楽で使われて来た17本の細い竹を束ねた古典的な楽器であり、竹に開けた穴から出る音が共鳴して、なんとも雅な和音を聞かせてくれるのが常ですけど、笙YUUさんは、そう言う奏法を意図的に工夫しているのか、又は楽器そのものに違いがあるのか、単音を際立たせて演奏することで、笙をメロディー楽器のように聞かせることに成功。笙が創り出す雅さはそのままに、全く新しい可能性を感じさせる魅力あるパフォーマンスが見事で、審査員の全員一致でグランプリを受賞しています。

回を重ねるごとに、ゴールドコンサートは国際色を強めて来ているのが嬉しく、近い将来は他のアジアの国々から参加して下さるアーティストが、グランプリを受賞して、日本およびアジアの国々で、プロのアーティストとして活躍して下さる日が来るのも、決して夢では無いと考えています。

来年もどうぞ、皆様のご協力とご参加を、心からお待しています。

第16回ゴールドコンサートの本戦を、10月14日に無事楽しく迎えることが出来ました。

直前の10月12日には、台風19号が日本に上陸。静岡県伊豆半島から関東一帯と福島県を縦断して、私が住む東京の世田谷でも多摩川が溢れ、思いもかけない避難勧告が出るなど、大会への影響が心配されました。結果、韓国から出場予定だったお一人が残念ながら欠場となっただけで、お客様も沢山お越し下さって、熱気のあるコンサートとなりました。

お話を聞くと、直接の被害はなかったまでも、それぞれに交通事情など皆さん大変なこともおありになったようで、そんな中をご参加下さった出場者、ならびに関係者、お客様には心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

それで楽曲賞には、盲目のシンガー・ソングライターharu.さんの作品「素粒子」と、もう一曲、栗山龍太さんの「リアルビクトリー」が選ばれました。

「素粒子」はとても文学的で細やかな言葉使いが面白かったこと。「リアルビクトリー」はパラリンピックを目前に、伸びやかなヴォーカルから元気を貰える曲としての評価が高かった作品です。

場内のお客様からの投票で選ばれた若渚さんは、みずみずしい声で歌われた「空」が心地良く、インターネットの投票で1

協力者の皆様（以下、敬称略）

■協力＜企業・団体＞

株式会社エイチ・アイ・エス ユニバーサルツアーズデスク
関西学院同窓会東京支部
江南障害者福祉館 Active Art
株式会社京進
車いすアドバイザーいっぽ
クレセント経営研究所
JPモルガン
渋谷ズンチャカ！
一般社団法人障がい者自立推進機構/パラリンアート運営事務局
スポーツニッポン新聞社
NPO法人とっておきの音楽祭
日本オラクル株式会社
公益財団法人日本ケアフィット共育機構
NPO 法人日本バリアフリー政策研究所

パンローリング株式会社
株式会社フジテレビジョン
株式会社0段差
株式会社メディカルフォーラム
めびうすのWA
六本木ふるめん

■協賛＜個人＞

新居 倫子
伊藤 毅志
大木 聖薫
加藤 喜昭
北原 恵美

公ちゃん
清水 千佳代
祐成 常久
多根 伸彦
出口貴美子
永田 啓子
西川 将巳
坂内 恵子
坂内 智也
福島 浩太
福島 敏子
村上 みな子
森 昭弘

山中 洋子
吉崎 英雄
他 匿名希望10名

※当法人の年間活動へ、ファイザー株式会社からご支援をいただいております。

協賛者メッセージ



東京西ロータリークラブ
副会長 鈴木宜雄 (すずきのぶお)

第16回ゴールドコンサートのご成功誠にありがとうございます。出場者皆様の演奏技術の素晴らしさやモチベーションの高さに大変感動させて頂きました。これからも出演者の皆様・残念ながら出場できなかった皆様が目標に向かって研鑽されることを願っております。

私ども東京西ロータリークラブは、様々な奉仕活動を行っている団体です。

その一つとしてゴールドコンサートに共感して共催させて頂いております。

又今回は9名の会員が当日のお手伝いをさせて頂きました。これからも微力ながら出来る限り協力させて頂きたいと思っております。

協賛者メッセージ



株式会社 森技報堂
代表取締役 森 康 (もりやすし)

第16回ゴールドコンサートのご成功を心よりお祝い申し上げます。準備段階から本イベントを支えてこられた日本バリアフリー協会事務局と関係者、本選出場を遂げられたアーティストと支援者、当日ご支援いただいたボランティア並びに審査員、ご来場いただいた聴衆者、全ての皆様とこの素晴らしい時空を東京国際フォーラムで共有出来た事にお礼を申し上げます。

私どもは、2016年に開催された第13回本選に初めて参加し、日本バリアフリー協会が進める「障がい者も一員として社会に貢献する」というビジョンを現実化しているゴールドコンサートの内容に心底感動した次第でございます。印刷事業を通して、多様性を求める世の中の新しい価値を創造する事により、全ての人が豊かな生活を得る事を追求している弊社がゴールドコンサートを支援出来る機会を得た事に、改めてお礼を申し上げたいと思います。

来年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、貝谷代表の悲願である「ゴールドコンサートの受賞アーティストがこの国際的な大イベントに関われますこと」を祈念し、ご挨拶に代えさせて頂きます。

審査員

本戦

■審査員長
湯川れい子 音楽評論家・作詞家

■副審査員
吉岡 正晴 音楽評論家

■審査員
阿部 恒世 WaWaWa 元編集長
工藤 由美 音楽ジャーナリスト
小久 保隆 環境音楽家
白岩 英也 みちのくレコード、みちのく歌謡文化連盟会長
萩原 岳 ナレーター、宣伝販売促進コンサルタント
花村 ひろ子 有限会社 エフ・エム・ジー 会長

予選大会in大阪

■審査員長
仲川一昭 福祉の管弦楽団まごころ・ボランティアオーケストラ「響」
代表・指揮者

■審査員
酒井 靖 一般財団法人たんぼの家 エグゼクティブ・ディレクター
口石 和人 15周年ゴールドコンサートグランプリ

受賞結果

🏆 **グランプリ（日本信号賞）**
しょう ユウ
笙 YUU / 宮城【知的・発達・内部】「令和の煌」
副賞：音楽活動支援金 30万円、ピザーラプレゼントチケット10枚

🏆 **楽曲賞（東京西ロータリークラブ賞）**
もうもく
盲目のシンガーソングライターharu. / 京都【視覚】「素粒子」
副賞：Bluetooth ハイレゾ対応ヘッドホン、ピザーラプレゼントチケット10枚

🏆 **審査員特別賞（関西学院大学賞）**
ちょうてつすい
張 哲瑞 / 台湾【視覚】「張 哲瑞」
副賞：トライバック45

🏆 **楽曲賞（フォーシーズ賞）**
くりやま りょうた
栗山 龍太 / 神奈川【視覚】「リアルビクトリー」
副賞：Bluetooth 完全ワイヤレスイヤホン、ピザーラプレゼントチケット10枚

🏆 **観客賞（大同生命保険賞）**
わか な
若 渚 / 愛知【視覚】「空」
副賞：ピザーラプレゼントチケット10枚

📺 ネット投票結果

- 1位 ちょうてつすい
・張 哲瑞 / 台湾【視覚】「張 哲瑞」
- 2位 ハーモニー ウィズ ユー
・Harmony With You / 大阪【視覚、その他】「FOREVER LOVE」
- 3位 しんきょう
・神 響 / 沖縄【視覚・精神、内部】「話すだけで」

出場者（出場順）

- ① とよなか わだいこ こびき
豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」 / 大阪【聴覚】「海の太鼓」
- ② ちょうてつすい
張 哲瑞 / 台湾【視覚】「張 哲瑞」
- ③ ハーモニー ウィズ ユー
Harmony With You / 大阪【視覚、その他】「FOREVER LOVE」
- ④ わかな そら
若渚 / 愛知【視覚】「空」
- ⑤ しょう ユウ
笙 YUU / 宮城【知的・発達・内部】「令和の煌」
- ⑥ エムシー ケー
MCKOO / フィンランド【知的・発達】「Maailmalle feat. Lossi T & Lilli Aro」
- ⑦ もうもく
盲目のシンガーソングライターharu. / 京都【視覚】「素粒子」
- ⑧ まきた せいこ はな さそ
真北 聖子 / 宮崎【肢体】「花びらを誘って」
- ⑨ くりやま りょうた
栗山 龍太 / 神奈川【視覚】「リアルビクトリー」
- ⑩ しんきょう
神響 / 沖縄【視覚・精神、内部】「話すだけで」



グランプリ 笙YUU

1 ゴールドコンサートの感想

グランプリは、エントリーナンバー5番……その瞬間、思わずやった〜と大声を上げて仕舞いました。3年前の楽曲賞に続き、二回目の本戦出場で最高賞のグランプリを頂けるとは夢にも思っていませんでした。障がい者の為のコンテストがあること知ったのは、何年前の事だったのでしょうか。え〜、こんな企画があるんだ、早速出てみたいと思い音源審査に応募しましたが、結果は落選。きっとレベルが高いんだと思いそのまま暫く応募せずにいました。ちょうど仙台での地方大会があり応募し出場。そこで優勝！。本戦に駒を進める事が出来ました。東京国際フォーラムC会場での決戦。会場の大きさに、雰囲気圧倒されながら、出場する他のメンバー見ながらドキドキ、わくわくの中、はからずも楽曲賞を受賞し、これまでの作曲に自信を持つことが出来、ひとつステップアップできたように感じました。



©大高英樹

それから三年、ゴールドコンサートの事をとっておきの音楽祭で配布していたチラシを見て応募しようと思いました。しかし、応募期間を確認したら、なんと締め切りまで後1週間しかなく慌てて収録応募。過去に音源だけの応募では、本戦に進めなかった事もあり余り期待を持てなかったが、本戦出場決定の連絡にビックリした。いよいよ明日本選と言う日、多くのイベントが大雨、台風の為中止。交通機関も運転中止。迎えた当日、各地で災害発生の方が伝えられる中、何とか交通機関も再開し本戦に間に合い、2度目の本戦に臨みました。

今回は、控室に同じ障がいを持つフィンランドから参加の方と一緒に。身振り手振りでの会話や、お国違いの習慣の違い等を感じながらも楽しい時間を過ごすことが出来ました。いよいよ本番での演奏。ピアニストでアレンジ担当して頂いた二人で臨み、二人の息もピッタリと逢い最高のパフォーマンスで終了しました。全員の演奏が終了しいよいよ表彰式。各賞の発表があり残すは、最後のグランプリのみとなり、これで名前が呼ばればわざわざ一緒に応援に駆け付けてくれた皆さんに何と言おうか、と頭をかすめた瞬間に発表された言葉に思わず大きな歓声を上げたのでした。その後は、ふわふわと空中を漂っている様な、一つの山を登り終えた様な感覚さえおぼえました。

ゴールドコンサートに出会えて、今までの歩んできた事が確信につながり、お墨付きを頂戴し、今後の活動に、大いなる希望と誇りをもって進む事ができます。湯川れい子先生始め、審査員、関係者、スタッフの皆様方に心より感謝申し上げます。このゴールドコンサートが、障がいのある方々の登龍門、ステータスとなります様心より願っております。

2 今後の活動、展望について

今後は、音楽活動を中心に据え先ずは、グランプリ受賞曲「令和の煌」のシングルCDの製作発売。次に大好きな雅楽曲のみのCDの製作。次にまだどこにもないピアノと笙に依る楽譜を作り、次世代に向け、笙の世界を多くの方々に広く長く愛されるように普及と伝統の継承をし、後には笙の音楽大会等を開けたらいいなと願っています。特に伝統の楽器である笙の音が世界に響き渡り戦争や、核兵器の無い明るい未来を願って笙の音を届き続けて行きたいと思います。



©川津貴信

3 最後に一言

このゴールドコンサートが世界大会になり、世界の人々が集う平和の音楽のオリンピックゴールドコンサートとなります様と願っています。



©AnzPhoto



楽曲賞

盲目のシンガーソングライターharu.

1 ゴールドコンサートの感想

今回、念願の本選出場。そして、国際フォーラムの素晴らしいステージで「素粒子」を歌い、楽曲賞をいただけたことは本当に嬉しいです(優勝できなかったのは残念ですが…)。

「素粒子」という曲は、これまで私が作った曲の中でも最も思い入れが深く、大切に大切に育ててきた曲です。夢い人の命、しかし、その命はもしかしたら永遠に続くものではないか。そんな思いを、審査員長の湯川さんが評価してくださったことは何よりうれしかったです。 出場に際し、たくさんの方が応援し、支えてくれました。会場まで応援に来てくれた人、中継を見てくれた人、応援メッセージをくれた人、協力してくれる家族、スタッフの皆さん…たくさんの人に感謝する一日となりました。



©川津貴信

2 今後の活動、展望について

2019年2月に発売した1stアルバム「素粒子」を大切に伝えながら、これからも歌い続けます。子どもたちのために再開した音楽活動です。これからも子どもたちにかっこいいお父ちゃんを見せてやりたいと思います。その子どもたちと結成したバンド「ストロベリーズ」も、どんどん歌っていきますよ!

3 最後に一言

一緒に出場した出演者の皆さんに負けないよう、お互いに刺激し合いながら、活躍していきたいです。「盲目のシンガーソングライターharu.」 湯川さんにいただいた「もう、「盲目」はいらないんじゃないか」という言葉をかみしめながら「haru.」はこれからも歌い続けます。応援よろしくお願いします。



©AnzPhoto



楽曲賞

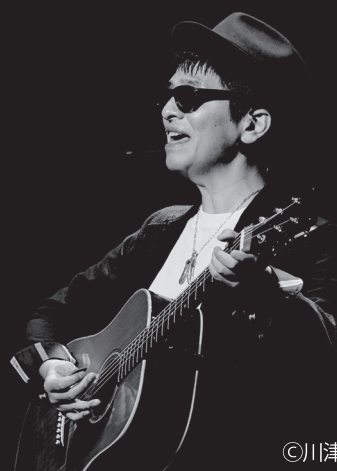
栗山龍太

1 ゴールドコンサートの感想

ステージで歌う爽快感だけでなく、この1日がとてもいい思い出になりました。

楽屋が同じだった方々とも意気投合し、余計な緊張をすることなく過ごすことができました。体調が悪くなり楽屋の隅で横になっていた息子を皆さんが心配してくれ、出番の時も大丈夫だよと温かく送り出してくれたこともあり、安心してステージに臨むことができました。

さらに、同室者全員が賞をいただくことができ、喜びが何倍にも増えたのを覚えています。ステージで見守ってくださった照明や音響や舞台係の方々、私の傍でお世話してくださった方、毎年開催してくださる運営スタッフの方々すべてのみなさんと作り上げたこのコンサート。感謝の気持ちと共に今後の活動を続けていきたいと思っています。



©川津貴信

2 今後の活動、展望について

審査員の方々からの貴重なアドバイスを参考に今までとかわることなく、東京2020パラリンピック開催までの間、リアルビクトリーを全力で歌い続けてまいります。

そして同じ障害を持ちながらも日々結果を追い求め障害者の可能性を社会に届けるべく努力しているアスリートの気持ちに寄り添うことができるよう、イベントやメディア、SNSなどを通してこの歌を広めるべく進んでまいりたいと思います。

3 最後に一言

最善を尽くして戦いぬいたその先に出会う「互いに認め合える尊い心」。勝ち負けだけではなく、もっと大切なものがあるということを我が子、そして未来を担う子供たちに伝えていけたらと思います。ありがとうございました!



©AnzPhoto



審査員特別賞 張哲瑞

1 ゴールドコンサートの感想

心身障害者芸文推進協会経由で私はNPO法人日本バリアフリー協会代表理事長貝谷様と知り合いました。そのきっかけでゴールドコンサートのことを知りました。主催歴はもう十年以上であり、そして台湾国内でもっとも有名なピアニスト黄 裕翔氏もこのコンサートに出場したことがあると聞き、「よし、私も参加するぞ!」と心の中に闘志を燃やしました!ようやく決戦に進むことができました。

視覚障害者の私と、待合室で他の国の参加者や日本各地域からの音楽アーティスト達は、皆一生懸命自分の音楽を舞台上で演じていて、流れている音楽の中から音楽性と夢を感じました。体の不自由な部分は一つも聞こえませんでした!

決戦から今、一ヶ月過ぎましたが、その時の感動はまだ心に残っています。今年、ゴールドコンサートに参加し、皆様と良い思い出ができたことをとても感謝しています。



©AnzPhoto

2 今後の活動、展望について

創作の道にどんどん新しい作品が出来上がるように努力します。また、子供との音楽の創作ができるといいなと思います。これからは日本との音楽の交流機会がもっと沢山あればよいと思います。

自分と*看嚨楽団の音楽を日本の皆様に届け、世界中の良い音楽を沢山鑑賞できますように。*看嚨楽団は花ちゃんが成立し、団長を担当しています。

台湾国内で生命教育スピーチは来年度いよいよ200回を迎えます。

歌、ギター演奏、ダンス、司会者役…などの他に、今の自分を乗り越えて台湾漫才、またはトークショーの出演もやってみたいと思います。



©AnzPhoto

3 最後に一言

芸術音楽の道には皆様は同じ権利を持っていると思います。

体の不自由などの原因で差別されることはなく、夢をお持ちでしたら、やりたいことがあれば、努力しましょう!もっと沢山のの人に音楽と芸術の美しさを見せましょう。



観客賞 若渚

1 ゴールドコンサートの感想

私は今回、初めてゴールドコンサートに出場しました。

大切な仲間たちと国際フォーラムの大きな舞台に立ち、1000人以上の人に聞いてもらえた喜びに胸が躍りました。

歌い終わった後には観客からの拍手が上から降ってきたように聞こえ、会場の暖かい空気に包まれて幸せな気持ちになりました。

最後に審査員の方から公表をいただき、自分の課題とこれからに生かしていくべきところがわかってとても勉強になりました。

©川津貴信



©AnzPhoto

2 今後の活動、展望について

私は今、人の心と身体を癒す仕事がしたいと音楽活動の他にマッサージの勉強もしています。

今後はコンサートやラジオ番組、学校講演などの音楽活動と両立し、マッサージの勉強も頑張っていきたいです。

3 最後に一言

これからは今回のゴールドコンサートの経験を生かし、海外進出を目指して一歩ずつ前進していきたいです。

出場者の 声

豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」



私達は聴覚に障害があり、健聴者の方の数倍・数十倍もの練習が必要です。本戦の日が近づくにつれ、これまでの練習でどこまで自分たちの力が発揮出来るのかという思いも芽生えはじめてきました。

当日はトップバッターということもあり、いつも緊張しないメンバーがガチガチになっている姿を初めて見ました。残念ながら練習してきた内容を100%発揮することが出来ず、これからの課題になりました。

結果発表時に、審査委員の方から「このコンテストは明日にでもプロとしてやっていけるというのが趣旨なので」と言われた時はびっくりすると共に、場違いなところに来てしまったと恥ずかしくなりました。プロの道など考えたことがなかったからです。

私達は響きを体で感じ演奏するという非常に限られた音楽表現ですが、聞こえなくても努力することで和太鼓を叩くことが出来る、音楽を楽しむことが出来ることを伝えたいとの思いでこれからも練習に励んでいきます。ありがとうございました。



出場者の 声

Harmony With You



2017年、2018年と2年連続で準優勝だった激戦の地方大会in大阪で、2019年ようやく念願の優勝を勝ちとり挑んだゴールドコンサート本戦でした。

国際フォーラムという素晴らしいステージで熱演熱唱できたことを感謝しています。

結果として、インターネット投票第2位もいただき、たくさんの方々に応援していただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

また、会場のお客さまから「感動しました!」と直接お声掛けもいただき、とても嬉しかったです。

「驚き」「感動」「笑顔」をお届けできるようさらに精進し、2020年もゴールドコンサート本戦に出場したいと強く願っています。

最後に、当日はボランティアの方々にとってもとてもお世話になりました。

この場をお借りしましてお礼を申し上げます。



出場者の 声

MC KOO



今まで一度も日本へ行った事がなかったので、日本行きはとても興味深かった。飛行機は機体も機内もイケていた。機内の雰囲気は良く、全て順調だった。機内食も美味しかった。搭乗中、映画を見ながらこれから始まるTOKYO体験の気分になった。

台風日本上陸の情報に少し不安になった。台風が僕らの滞在先に接近することを知り、その日は一日中、家の中にいる事にした。そして、いくつか音楽を作った。台風が僕を直撃したら、それはMCKOOの終わり・バイバイってことだ!

ゴールドコンサートは最高で、あの場でパフォーマンス出来た事は感動的だった。会場は巨大で人が溢れていた。皆が応援してくれて、観客はコンサートを本当に楽しんでいるようだった。サウンドチェックを終えた後、僕はメイクに向かった。小さな日本の国旗を顔につけ、日本の武者になった。僕らはこれまでにない力を出しきって、僕らの唄を歌った。最後に皆へメッセージを送った。「僕らは皆、一人ひとり平等なんだ。お互いに敬意を払う事を忘れないで。」

日本へ行った事はずっと忘れない。僕の仲間とまた同じ旅をしたい。食べ物は美味しくて文化も面白い、そして、日本について本当に多くを学ぶ事が出来た!



出場者の 声

神響



©川津貴信

第16回ゴールドコンサートに出場させて頂きまして有り難うございました！

東京国際フォーラムの大ホール空間、音響もすばらしく、とても気持ち良く演奏する事が出来ました。50代後半の私達にとってこれが最初で最後だという気持ちで本戦に挑みました！出場されてる皆様の演奏も素晴らしく感動し、ここで演奏させて頂けた事に幸せを感じました！長時間の待ち時間では有りましたが、スタッフの皆様、ボランティアの皆様の丁寧なご配慮で、なんの不自由も無く過ごせました！有り難うございました！

11月に入ってメンバー2人共に予定していた病気の治療の為入院を行い無事に終了しました！来年からまた心新たに音楽活動を再開し、ゴールドコンサートに出場した時の感動を、幸せを、皆様にお伝えするべく演奏して行きたいと思います



©AnzPhoto

出場者の 声

真北聖子



©川津貴信

“表現する場”を求め、様々なオーディションを受けるも障害を理由に落選することが続きスキルや経験のなさではなく、障害によって選ばれないことに納得できずにいた時に出会ったのが「ゴールドコンサート」でした。

当時は今よりも障害者の表現の場が少なく、そんな世の中を開拓していく趣旨に強く賛同し、まさに求めていた“表現の場”でした。

私にとって大切なきっかけとなったゴールドコンサート、今回で6回目の出場となり「プロを輩出する」という進化を遂げたゴールドコンサートを目の当たりにして時代の良き流れを感じました。障害の種類や様々な音楽のジャンルを超え音楽を通して伝わってくる感情にそれぞれの生き方を感じました。

私自身の歌はまたしても緊張で満足とは言えませんでした。表現の自由を再確認でき続けてきて良かったと心から思えるステージとなりました。

また、国内外で音楽を楽しむ仲間に出会え今後の励みになりました。



©AnzPhoto

ボランティア説明会開催報告

＜第16回ゴールドコンサートボランティア説明会＞
2019年9月29日(日) 13:30～15:30
株式会社日本オラクル会議室

当日ご参加いただくボランティアの皆様向けに、担当する係の説明や注意事項等の説明会を実施しました。前回のゴールドコンサート映像やアイスブレイクを交えて和やかに、参加いただいた方との交流を深めました。

ボランティア説明会は、株式会社日本オラクル様にご協力をいただき同会議室にて開催しました。
(ゴールドコンサート説明会終了後には、同会議室でGCグランドフェスティバル2019の説明会も開催しました。)



特別ゲスト



©大高英樹

KAZUFUMI

今回、ゴールドコンサートへ出演させて頂きありがとうございました。
私自身、身体障がいを持ち、音楽活動している中で、障がいの音楽イベントがないかと思っていたところ、ゴールドコンサートの存在を知りました。沖縄でも地方大会が行われ、その年の東京での本戦をみて、障がい者ミュージシャンのレベルの高さ、努力、音楽に対する情熱をものすごく感じました。沖縄での地方大会の際、実行委員会の貝谷様との出会いがあり、ゴールドコンサートへのゲスト出演の依頼を受けた時、感謝の気持ちでいっぱいでした。今回参加して、あらためて障がい者ミュージシャンの努力と情熱は計り知れないのだと感動し、自分自身への励みになりました。ありがとうございました。このコンサートより障がい者ミュージシャンが音楽分野へ羽ばたいて行く事を願います。

ゲスト



©大高英樹

口石和人

先ずは、今回もスタッフの方々、大変良くして頂いてアリガトウ御座います。

前はチャレンジャーとして出演させて頂きましたが今回はゲストとして出演させて頂き、こんなに光栄な事はないです。

前回は思ったのですが今回も自分が歌う、表現するにあたって沢山の人が一生懸命に動いて頂いてる事に心より感謝！です。

今一度、歌う事、表現する事はスタッフの方々居て、お客様が居て初めて成り立つんだな、と強く思いました。

今回も予選を勝ち抜いた多種多様な表現者が集い、まさにこれは異種格闘技戦だな、誰が優勝してもおかしくないな、と思いました。

そして、様々な障害を抱えながらもスポットライトの下で目一杯表現をしている出演者の皆様はとても綺麗でした。

ゲストという枠で出演させて頂きましたが今回も沢山の宝物を皆様から頂きました。

心よりアリガトウ御座いました！

特別ゲスト
ゲスト
司会

本戦

■特別ゲスト
KAZUFUMI

■ゲスト
口石 和人 (15周年ゴールドコンサートグランプリ)

■司会
村松 加王里
葛飾ふとめ・ぎよるめ

■挨拶
野田 聖子 (衆議院議員)
アリ・ホンカネン (フィンランド大使館 一等書記官)

予選大会in大阪

■ゲスト
口石 和人 15周年ゴールドコンサートグランプリ

■司会
斎藤 日登美
吉井 康雄

ボランティアメッセージ



川嶋真理（J.P.モルガン）

J.P.モルガンは2015年からゴールドコンサートのお手伝いをさせていただいており、私は3回目のボランティア参加となりました。

今年は日本・フィンランド国交成立100周年ということで、フィンランドからMC KOOさんと仲間2名が来日しました。これまではコンサート当日のみのお手伝いでしたが、今回は空港から宿泊先へのアテンドにも挑戦してみました。空港で出会った瞬間から、MC KOOさんはハイテンションで「日本に来て演奏できることを大変嬉しく思っています」と熱く語ってくれました。

コンサート当日はエネルギーあふれる演奏やダンスを披露してくれ、観客席からガッツポーズ＆拍手をおくりました。コンサート終了後に再会したときには思わず抱き合ってしまう、別れが辛かったです。また、来年も新しい出会いを楽しみにしています。



鈴木里美（大同生命保険株式会社）

ゴールドコンサートのボランティアに4回も参加していたとは自分でも驚きでした。会社からゴールドコンサートのボランティア募集を見て「心身面に不自由のある方々のコンサートのお手伝い」、「もしかしてライブも聴ける!」、そんな軽い気持ちで参加をしました。

1回目は何が何だか分からないうちに終わり、その後の打上げ懇親会にも参加しました。音楽も聴ける上に懇親会もある、こんな楽しいボランティアはないと思いつつ回数を重ねていくうちに、障害を抱える方々に接する自分の気持ちに変化があることに気づき始めました。それは、相手の方がどのような場面でどのようなサポートを求めているのかを深く知りたいという気持ちがより強くなったことです。

ゴールドコンサートのスタッフの出場者に対する接し方は愛にあふれ、尊敬に値するものでした。相手が必要な時に必要なサポートが出来るようになることで、日常生活においても不自由を感じる方々の一助になればと思っています。

運営ボランティア

本戦

<企業>

株式会社コヤマドライビングスクール
J.P.モルガン
大同生命保険株式会社
日本オラクル株式会社
公益財団法人日本ケアフィット共育機構 (TASKAL)
ノーベルファーマ株式会社

<個人>

平田 征一郎	木村 礼子	鈴木 夏未
赤間 美歩	湯澤 梢	坂巻 麗子
豊島 弘一郎	佐古 脩	杉田 ほたか
松田 広平	伊藤 雅史	金澤 海斗
仲林 孝	高野 典恵	菅野 り江
金坂 益宏	吉村 翔	戸田 春佳

予選大会in大阪

亀谷 友輝 酒井 智子 坂本 和浩 志々目 璃奈 高田 弘治 高田 大 長井 勘治
中村 辰男 松藤 雅 森下 凧子 山本 奈実 吉井 雪絵 大同生命保険株式会社の有志
希望者のみ掲載させていただきました。

実行委員メッセージ



鈴木雅弘

「ゴールドコンサート」を知ったのは13年以上前、社内にボランティア募集ポスターがあり、障がい者のコンサート？面白そう！という事で応募したのがきっかけで、ボランティアに参加した翌年からスタッフとして関わらせて戴いております。

私は聴覚障がいがあり、正直、音楽の世界に興味は薄い事もありましたが、他の障害者は音楽の世界にどのように接しているのか大変興味がありました。

当日のボランティアでは、素晴らしい演奏を間近に見る事が出来、皆さん音楽を本当に愛しているのだな、障がいに関係ないな、表現方法が色々あるのだな、と感動したのを覚えています。新しい、そして素晴らしい世界でした。

自身が聴覚障がい者だからこそ、逆に音楽の世界の素晴らしさを聴覚の方々に広めたいという気持ちがあります。演奏者が自身の熱い想いを音楽に載せて必死で表現する姿、その姿が好きで、これからもゴールドコンサートに関わって行きたいと思います。



相馬優一郎

ゴールドコンサートのお手伝いを始めたのは2008年ころからだったと思います。社内のボランティア募集の告知を目にしたことがきっかけです。音楽にはそもそもバリアは無いと考えており、演奏の「音楽性を評価する」というゴールドコンサートの理念に大変共感して応募したのを覚えています。

当日の担当ポジションはステージ関係の準備・設営、出演者毎の舞台転換を担当する裏方スタッフ。ミュージシャンにもっとも近い位置から、客席からとは違った角度で演奏を見られる貴重なポジションです。当然ですが、出場者は音楽に真剣に取り組んでおり、我々もボランティアながらプロ意識をもって取り組んでいます。

ミュージシャンが主役なのはもちろんですが、それを支える各担当ボランティアのプロ意識との融合がゴールドコンサート最大の魅力だといつも感じています。

実行委員会 事務局 主催者

■実行委員会

実行委員長

貝谷 嘉洋 (NPO法人日本バリアフリー協会 代表理事)

委員

安藤 貴子

相馬 優一郎

松繁 卓哉

伊藤 智子

十川 奈美子

三田 隆広

植田 誠

高野 康子

宮下 あけみ

大木 聖薫

田中 裕美

明神 まりあ

大山 絲子

寺田 雅美

村田 奈奈

織田 友理子

中根 克

村松 加王里

川越 卓斗

中村 公一

矢嶋 志穂

川崎 布美子

中村 辰男

山崎 等

北川 知彦

西口 久美子

山本 真也

小泉 華生理

丹羽 真規

脇坂 夏希

小酒 真由子

布川 清彦

渡邊 武晴

小西 明宏

韓 星民

斎藤 日登美

半田 朋美

佐竹 秀克

福島 浩太

嶋川 史剛

福島 敏子

下村 大介

藤田 恭輔

鈴木 雅弘

藤田 拓哉

須藤 貴士

棒谷 愛子

関口 京子

堀 隆三

関本 友紀

堀越 美江

■事務局

荻田 晃宏

後藤 エリカ

諏訪間 裕子

高橋 純代

山口 香菜

主催：NPO法人日本バリアフリー協会

第17回ゴールドコンサート 実行委員・ボランティア募集について

「第17回ゴールドコンサート」(2020年11月21日(土) / 東京国際フォーラム ホールC)の運営を有志でお手伝いしていただける方を探しています。昨年の第16回ゴールドコンサートでは、学生から社会人の方まで約200名の方にご参加いただきました。

●実行委員(随時募集)

コンサートの事前準備から参加いただける方。企画、告知宣伝、当日運営などの主導的役割を務めていただきます。

●ボランティア(2020年夏頃募集開始予定)

コンサートの運営を有志でお手伝いいただける方。事前準備(可能な方)、事前説明会、当日運営にご参加いただきます。

詳細は下記までお問合せください。

NPO 法人日本バリアフリー協会

TEL:03-5215-1485 / FAX:03-5215-1735

E-mail:info@npojba.org / URL:http://www.npojba.org



制作協力・プレゼンター・メディア

■制作協力

アートディレクション: STUDIOek

印刷: 協友印刷株式会社

株式会社森技報堂

舞台製作: 中村 公一 (株式会社クリエイティブ・アート・シンク)

舞台進行: 渡邊 武晴 (株式会社テイクプロシード)

進行舞監: 牧口 宏司 (株式会社テイクプロシード)

舞台監督: 株式会社ヘッドロック

音響: 株式会社トレジャーアイランドコーポレーション

照明: 株式会社クリエイティブ・アート・シンク

映像: アイザック株式会社

株式会社シネ・フォーカス

文字通訳: PC字幕[Flex]

手話通訳: 一般財団法人 トライアングル金山記念聴覚障害児教育財団
(旧 聴覚障害児と共に歩む会・トライアングル)

写真撮影: AnzPhoto

大高 英樹

川津 貴信

ホームページ制作: 株式会社CMSコミュニケーションズ

ナレーション収録: 株式会社USEN

■感謝状贈呈

日本信号株式会社

吉岡 正晴

■受賞者へのプレゼンター

奥井 伴彦

日本信号株式会社 執行役員

鈴木 宣雄

東京西ロータリークラブ 本年度副会長

恩田 克己

株式会社フォーシーズ マーケティング本部 執行役員

森山 昌彦

大同生命保険株式会社 取締役常務執行役員

山中 英雄

関西学院同窓会東京支部 支部長

■出場者への花束贈呈

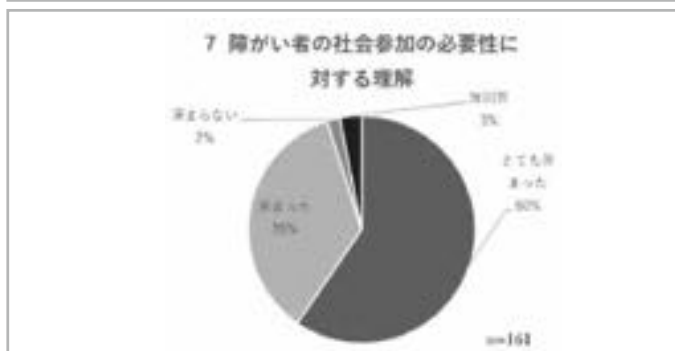
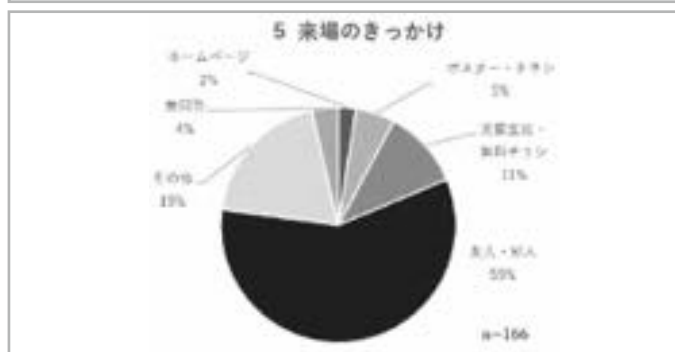
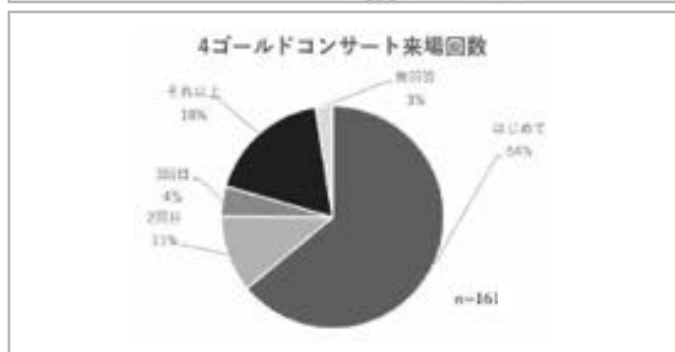
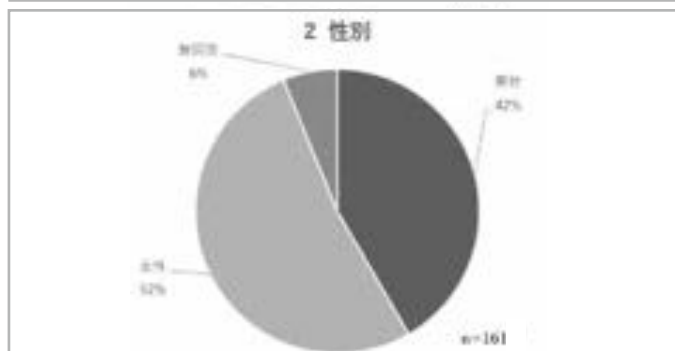
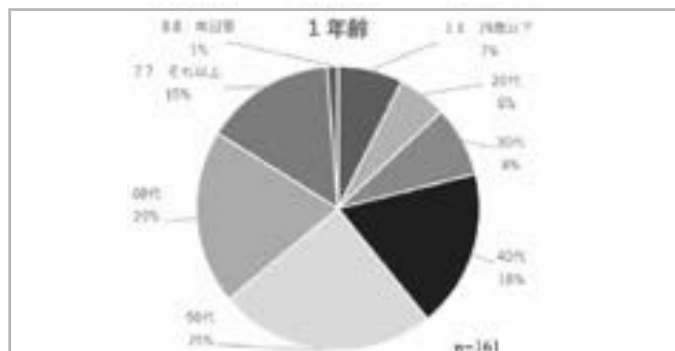
石川 敬子

国際ソロブチミスト川崎 会長

■当日取材マスメディア

スポーツニッポン新聞社

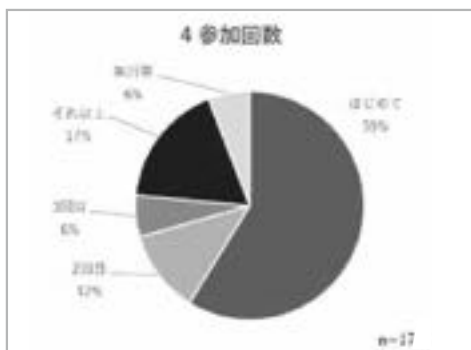
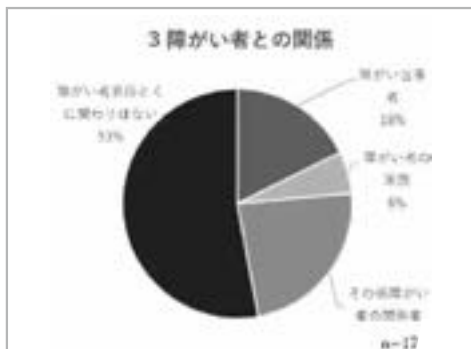
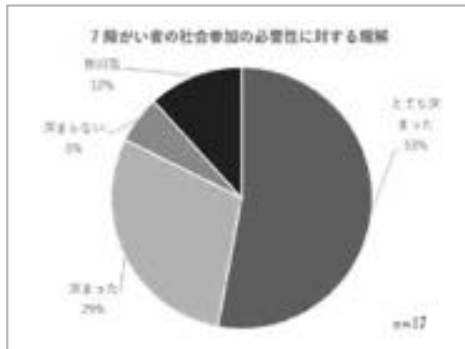
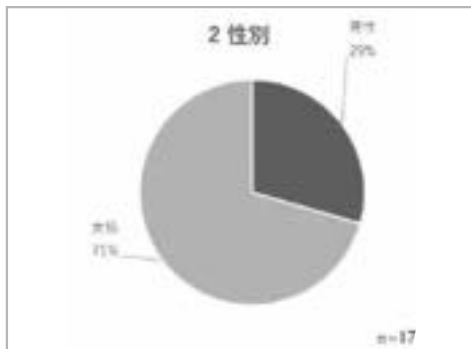
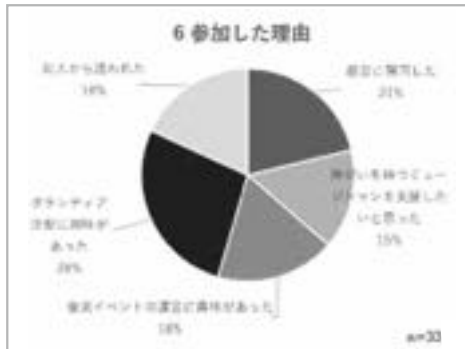
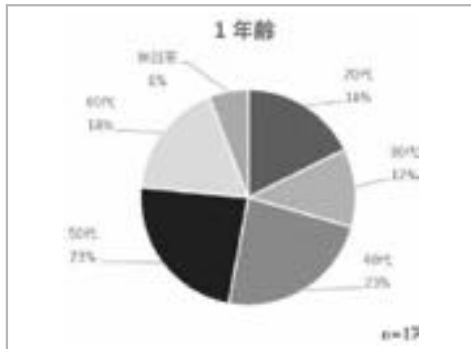
観客アンケート結果



ご意見・ご感想

- ・入場せずにモニターで楽しめたら、少しゆるーくしてもらえたら、気軽に足を運べるのに。冷房が強い時は廊下であたためたい。椅子がほしい！来年も来れるといいな。
- ・ゴールドコンサートに出場されている方々が普通に社会で、世の中で（テレビや一般の舞台で）活躍されるようになればいいと思います。ごちゃまぜの社会が来たらいいなと思います。そういう社会を音楽から引っ張ってほしいです。
- ・時間が早く始まりよかった。いつも終了時間が遅くなるのが気になっていた。今回は最後までみてとてもよかった
- ・出演者の歌唱力、演奏力も毎年にアップしているのがわかります。参加させていただくだけで私もがんばろうとゆうきをもらいます。
- ・開始時間を早目にしてください、ありがとうございます。公演時間の出入りの短縮していただき、長時間にならないような配慮をありがとうございます。
- ・音楽の素晴らしさを改めて感じました。障がい者の方との交流ができる場がもっとあればいいなと思いました。皆さんのパワーをすごく感じました。
- ・皆さんの技術の高さに驚きました。どんどん力を発揮してほしいと思います。
- ・本日は素晴らしいコンサートにお招き頂いてありがとうございました。子ども達にとっても職員にとっても良い経験になりました！
- ・障害があっても素晴らしい音楽を演奏されていることに大変おどろきました。これからも頑張ってください。
- ・スタッフの方たちの対応がとても良く気分よく参加できました。ありがとうございました！
- ・はじめて来ましたが、とても感動しました。またきます。
- ・午後一であれば帰り時間が気にならないので。投票用紙、点字があれば良かったです。
- ・素晴らしいゴールドコンサートで、私もまた来年大阪予選がんばろうと力に励みになりました。
- ・照明がまぶしく、集中できなかった（客席に向いてた時）
- ・テレビ出演を増やすべき、観ていて現行のテレビより技能内容とも数段楽しい。
- ・小学生の子供にはもう少し早い時間から開催だいいなと思いました。が、とてもすてきな機会になりました。ありがとうございました。

ボランティアアンケート結果



ご意見・ご感想

- ・感動しました。素敵な機会をありがとうございました。
- ・歌が上手な方がたくさんでした。一人一人とてもよかったです。みなさん、いろんなところでもっともっと活躍してほしいと思いました。
- ・企画される方、参加される方、尊敬します
- ・普通のコンサートなどよりお席につくまで時間がかかるお客様も多いため、会場内案内の仕事に必要性、やりがいを感じながら参加できました。一方で上演中は交代制も係内で設け、3F席から鑑賞でき楽しめました。お客様もにこやかに投票にも積極的なので運営はしやすかったです。ボランティア同士の関係性もかなり雰囲気がいいですね。案内係はゲストライブ時に持ちぶさたでしたので集計を手伝って時間短縮ができそうだと思います。
- ・また来年もお手伝いできれば！と思います。ありがとうございました。

収支決算書

収入の部

団体助成金	¥6,472,000
企業協賛金	¥4,680,000
個人協賛金	¥610,000
チケット売上	¥935,000
昨年繰り越し	¥27,168
合計	¥12,724,168

支出の部

会場賃借料	¥3,150,000
舞台制作費	¥1,910,000
旅費交通費	¥1,252,520
通信運搬費	¥143,875
印刷費	¥789,168
事務用品費	¥478,805
チケット手数料	¥36,445
事務人件費	¥3,500,000
映像制作費	¥950,000
インターネット放送	¥200,000
保険料	¥21,412
著作権利	¥150,000 (予測)
合計	¥12,582,225
収支差額	¥141,943

GCグランドフェスティバル2019 supported by Sport × Art開催報告

日時：2019年10月19日（土）
会場：豊洲PIT（東京都江東区豊洲6-1-23）、芝生広場
チケット：無料
主催：GCグランドフェスティバル実行委員会/NPO法人日本バリアフリー協会

本事業の目的は、「同じステージで。」というテーマのもと、障がいの有無に関わらず、同じ職場で働き、エンタテインメントを一緒に楽しみ、地域で自立して生活できるノーマライゼーション社会を目指すことです。障がい者が主体となり企画運営を行い、必要な業務をできる限り障がい者に委託・発注して就労を実現しています。

出演者

<豊洲PITステージ>

渋谷知らズオーケストラ
向井秀徳アコースティック&エレクトリック
七尾旅人

<Open Air（芝生広場）ステージ>

渋谷知らズオーケストラ
口石和人（15周年ゴールドコンサートグランプリ）
佐藤翔（第14回ゴールドコンサートグランプリ）
しょぎょむじょブラザーズ
飯田華那&牧田悠有
Mr.フレイム
ボンタ（バルーンパフォーマー）



Open Air（芝生広場）では、パラスポーツ競技の体験や元選手など関係者から個別に話を聞く機会を提供する『パラスポーツライブラリー※』や、障がい者が作るスイーツなどの販売やサービスを提供する『フュージョンマーケット』などのブースを展開しました。また、フュージョンマーケットではスイーツグランプリとして観客によるスイーツへのアンケート調査などを行いました。
※デンマークの音楽フェスティバルが発祥のヒューマン・ライブラリー『障がいをもつ人と直接対話して理解するイベント』を参考に、パラスポーツ関係者のみを対象に当てはめた名称。

出展

●フュージョンマーケット

一般社団法人AHO（ショコラボ）：チョコレート菓子
一般社団法人ありがとうショップ：焼き菓子
社会福祉法人はる（パイ焼き茶房）：焼き菓子
クラフト工房LaMano：雑貨
株式会社マジェルカ：雑貨

●パラスポーツ競技体験

NPO法人パラ・パワーリフティング連盟
一般社団法人セイラビリティ東京（セーリング）

●パラスポーツライブラリー

新井誠治：アンブティ・サッカー（松葉杖サッカー）、F Cアウボラーダ/元ワールドカップ日本代表主将
佐野義貴：NPO法人パラ・パワーリフティング連盟 パラ・パワーリフティング選手
貝谷嘉洋：NPO法人日本バリアフリー協会代表理事

GCグランドフェスティバル2019 supported by Sport × Art協力者の皆様

■後援

厚生労働省、東京都、江東区、TOKYO FM、一般社団法人江東区観光協会、一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会、一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国自立生活センター協議会、一般社団法人ゼンコロ、一般社団法人日本筋ジストロフィー協会、NPO法人日本障害者協議会、日本障害フォーラム、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、認定NPO法人日本セルフセンター

■協賛

株式会社イトーキ、株式会社N T Tデータ、株式会社コヤマドライビングスクール、株式会社JTB、大同生命保険株式会社、トヨタ自動車株式会社、日本工学院八王子専門学校、日本電信電話株式会社、株式会社フォーシーズ、株式会社フロンティアインターナショナル、ユアサM&B株式会社、医療法人和楽会

■協力

一般社団法人MDRT日本会 都内ブロック、K.M.T、株式会社CINRA、一般社団法人ソーシャルスポーツマネジメント、NPO法人パラ・パワーリフティング連盟、明治大学国際日本学部、横田雅弘ゼミナール

■制作

ADN STATE

■助成

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
公益財団法人ヤマト福祉財団

■GC応援サポーター

小林章人

■実行委員

委員長 / 貝谷嘉洋（NPO法人日本バリアフリー協会 代表理事）

■委員

竹中ナミ(ナミねえ)（社会福祉法人プロップ・ステーション 理事長）
田原総一郎（ジャーナリスト・評論家）
為末大（元陸上競技選手・新豊洲Brilliaランニングスタジアム館長）
野田聖子（衆議院議員）
坂東眞理子（昭和女子大学 理事長・総長）
藤井克徳（日本障害フォーラム副代表）
湯川れい子（音楽評論家・作詞家）

■映像撮影

株式会社トオル・スタジオ

■写真撮影

AnzPhoto

マスメディアによるGCグランド
フェスティバルの告知・放送・掲載

■TV

千葉テレビ / テレビ埼玉 / テレビ神奈川

■新聞

朝日新聞 / スポーツニッポン

■ラジオ

TOKYO FM

■Web

スポニチアネックス
TimeOut TOKYO
FESTIVAL LIFE
Holiday
UROROS
walker plus
いこーよ
イベ活
ことさが
東京都内イベント&フェス情報
Travel Value
フィールドキャスター
Yahoo!映像トビックス
BIGLOBEニュース
ネタリか
めるも
ドリームニュース
SEOTOOLS

ニコニコニュース
SANSPO.COM
zakzak
徳島新聞
RBB TODAY
FIDELI
BIGLOBEニュース
宮崎日日新聞
みやびズ
exciteニュース
N+ News Release
とれまがNews
StartHome
AsaN+ News Release
Shimbun Digital
楽天Infoseekニュース
フレッシュアイ
マビオンニュース
@niftyニュース



第17回ゴールドコンサート出場者募集！ ～障がい者の舞台芸術コンクール～

東北予選大会優勝者と音源エントリー選抜者には第17回ゴールドコンサート本戦の出場権が与えられます。

<応募締切>

2020年5月6日（水・祝）【必着】※東北予選大会と音源エントリーの併願応募も可能。

<審査基準>

音楽性・表現力・完成度の高さ

<応募資格>

- 障がいを持っていること。
 - ・障がいの種類（身体・知的・精神・発達・内部等）不問。」
 - ・グループの場合、メンバーのうち障がい者が主な役割を占めていること。
- プロ/アマ、ジャンル、オリジナル/カバー/コピー、性別、年齢、住所、国籍不問。

▶第17回ゴールドコンサート東北予選大会

開催日：2020年5月23日（土）

会場：シェルターななようホール（南陽市文化会館）

<募集内容>

音楽・ダンス等のパフォーマンス1作品（3～5分）

<応募方法>

応募用紙に必要事項を記入の上、郵送またはメール。音源の同封は不要。

応募用紙はホームページからダウンロード、または電話にて問合せ。

▶音源エントリー

<募集内容>

歌唱または演奏し録音された5分以内（厳守）の1楽曲

<応募方法>

- 郵送応募：応募用紙に必要事項を記入の上、音源を同封して郵送。
音源は、CD・DVD・カセットのみ受付可能。これら以外の媒体での応募は無効。
- Web応募：ホームページの応募フォームに必要事項を入力し、音源ファイルを添付。
音源ファイルは、mp3、wma、aac、aif、m4aのみ受付可能。これら以外のファイル形式は無効。
音源ファイル名は、応募者名（グループ）名「曲名」とすること。

<その他>

- 九州（2020年1月18日、福岡市）、沖縄（2月8日、沖縄市）関西（2月15日、大阪市）の各予選大会はすでに終了。
韓国、台湾については3月以降開催予定。
- 最終的な審査結果は、音源エントリー審査も含め2020年夏に郵送にて通知します。
- メンバー、応募作品、編成、介助者人数等は、2020年11月21日(土)に開催される第17回ゴールドコンサート本戦（東京国際フォーラム）まで変更できません。
- 本戦のパフォーマンス時間は5分です。
- 介助は全て応募者自身で手配してください。
- 本戦出場にかかる日本国内での交通費は、出場者については主催者が支給（一部対象外あり）、同行介助者については一部支給します。
- ホームページに掲載されている出場者募集要項（詳細）を必ずご確認ください。

<応募・お問合せ>

主催：NPO法人日本バリアフリー協会ゴールドコンサート事務局

〒102-0093東京都千代田区平河町1-7-16-801

TEL：(03)5215-1485 FAX：(03)5215-1735 E-mail：entry@npojba.org

ゴールドコンサートホームページ：https://gc.npojba.org/

※主催者の都合により、一部要項が変更される場合があります。

日本最大級のバリアフリー ストリート音楽祭

20th **とっておきの音楽祭**
VERY SPECIAL
MUSIC FESTIVAL

2020年 **6月3日** 日

① ストリート演奏 午前10時30分～午後5時30分 (予定)

② フィナーレ 午後5時30分～午後7時 (予定)

会場/宮城県仙台市中心部

市民広場 (フィナーレ会場にも使用)、定禅寺通り、勾当台公園、一番町西丁目黒商店街

ぶらんどーむ一番町商店街、サンモール一番町商店街、クリスロード商店街

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア、仙台駅前など (予定)



主催：NPO 法人とっておきの音楽祭
運営：とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

〒981-0913
仙台市青葉区昭和町3-55 旭コーポラス北仙台1F 105-C
TEL/FAX 022-342-9978
info@totteokino-ongakusai.jp
http://totteokino-ongakusai.jp

とっておきの音楽祭は、障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。2001年に仙台で始まった、とっておきの音楽祭は、これまで23ヶ所で開催され全国に広がっています。NPO法人とっておきの音楽祭/とっておきの音楽祭実行委員会SENDAIは、「音楽のチカラで心のバリアフリー」を目指して全国各地で開催されることを願っています。

半径 1m から、
社会は変えられる。

ひとりの力は小さいけれど、
ひとりの力はひとつじゃない。
みんなが手の届く範囲から動いていけば、
世の中にいい循環が作りだせるはず。
さあ、まずは知ることからはじめよう。
あなたにもできることが、きっとある。



JKAは競輪とオートレースの売上の一部で社会課題の解決を支援しています。
<https://www.jka-cycle.jp>

cycle jka





安全と笑顔を守るテクノロジー



日本信号株式会社
NIPPON SIGNAL CO., LTD.



〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング TEL:03-3217-7200

<http://www.signal.co.jp/>

PIZZA-LA[®] JAPAN STANDARD

ピザーラのおいしさのヒミツは、素材と手間。
厳選された安心素材を使い、手間を惜しまずかけた
おいしい手作り本格ピザ『ピザーラメイド』を
お届けしています。



ITALIANA
イタリアーナ



お客様宅へ配達する店舗をご案内致します。

ピザーラ 公式サイト

www.pizza-la.co.jp

お客様相談室 ※この番号は注文の受付を致しておりません。

 0120・53・1217 (受付時間10:00~20:00)

当社は、お客様の個人情報を商品のお届け、ご連絡、サービス情報のご案内、サービス改善のための調査以外の目的で使用することはありません。詳しくはピザーラ公式サイトにてご確認ください。

関西学院 ミッションステートメント

関西学院は、キリスト教主義に基づく「学びと研究の共同体」として、
ここに集うすべての者が生涯をかけて取り組む人生の目標を見出せるよう働き、
思いやりと感謝をもって社会を築き上げることにより、
スクールモットー“Ministry for Service”を体現する。
創造力かつ責任な世界市民を育てることを使命とします。

スクールモットー

関西学院のスクールモットー“Ministry for Service”は、
“奉仕のための創造”を訳すと、個人・社会・自然界に与えるため
……自らを築き上げ、人類の未来を築いています。

西宮上ヶ原キャンパス 兵庫県西宮市上ヶ原一丁目1-1
(神学部・文学部・法学部・経済学部・経営学部・国際学部・人間福祉学部・国際学部・国際学部・国際学部)

西宮聖徳寺キャンパス 兵庫県西宮市上ヶ原2丁目1-1
(経済学部・経営学部・経営学部・経営学部)

宝塚キャンパス 兵庫県宝塚市宝塚1丁目1-1
(経済学部)

大阪南田キャンパス 大阪府大阪市南田区南田1丁目1-1
(経済学部・経営学部・経営学部・経営学部)

京都丸の内キャンパス 京都府京都市丸の内1丁目1-1
(経済学部・経営学部・経営学部・経営学部)

神戸三田キャンパス 兵庫県三田市三田1丁目1-1
(経済学部・経営学部・経営学部)

手塚国際キャンパス 兵庫県手塚市手塚1丁目1-1
(経済学部・経営学部・経営学部・経営学部)

www.kwansei.ac.jp



1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017

私たち大同生命は、
四半世紀にわたり
障がい者スポーツを応援しています。

スポーツは、障害を乗り越え、夢を叶えるための大切な活動です。

日本障がい者スポーツ協会(JPSA)オフィシャルパートナー
日本身体障害者アーチェリー連盟(JPAP)オフィシャルパートナー

DAIDO 大同生命保険株式会社

（株）大同生命保険
TID 500 プレーブ

東京（本店）〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 電話 03(3271-4771)（本拠）〒100-0002 東京都千代田区千代田1-1-1 電話 03(3271-4772) <http://www.daido-life.co.jp/>

東京西ロータリークラブ

東京西ロータリークラブは、日本バリアフリー協会 ゴールドコンサートを支援しています



ロータリークラブとは?(国際ロータリー)

事業家および専門職のリーダーによる世界規模の組織です。地域社会のリーダーが集まり、社会的、国際的奉仕活動を行い、互いの親睦を深め、世界平和に貢献している団体です。

東京西ロータリークラブは?

国際ロータリー第2750地区に所属し、1955年に創立以来、64年の歴史と伝統を重ねて、都内でも有数のロータリークラブです。

会員の特徴

97歳の最高齢から、35歳の最年少まで、幅広い世代の会員192名。職業は、様々な業種の企業経営者、医師、歯科医師、法曹界、芸術家、税務関係、教育、福祉、コンサルタントなど、大変幅広い業種に広がっています。

活動の例

会員は、「例会出席」で卓話を聞く。障害者運動会支援やカンボジア小学校支援などの「奉仕」。クリスマス家族会などの「親睦」。ゴルフや歌舞伎などの「同好会」の活動を通じて、交流を深め、社会的・国際的貢献を行っています。また会員夫人の活動も活発で、「見学会」や「コーラス」も行われています。

東京西ロータリークラブ

●事務局: 〒105-0001 港区虎ノ門2-10-4 The Okura Tokyo プレステージタワー地下1階
TEL.03-3583-6161 FAX.03-3583-2199
E-mail: info@westrotary.gr.jp URL: <http://www.westrotary.gr.jp>
公式 Facebook <https://www.facebook.com/westrotary/?fref=ts>



思いをつないで、
薬をつくる。

「患者さんの笑顔が見たい。」

たくさんの人のその思いから、

私たちの薬づくりがはじまります。

領域にとらわれることなく、

必要とする人がいる限り。

Nobelpharma
ノーベルファーマ株式会社

ノーベルファーマ株式会社
〒104-0033 東京都中央区新富一丁目17番24号 NMF茅場町ビル
0120-003-140（土・日・祝日、会社休日を除く）

〒104-0033 東京都中央区新富一丁目17番24号 NMF茅場町ビル
<https://www.nobelpharma.co.jp>
医療関係者向けサイト NobelPark <https://nobelpark.jp/>
製品に関するお問い合わせ 0120-003-140（土・日・祝日、会社休日を除く）



DREAM AS ONE.

ともに一つになり、夢に向かって。

私たちは、障がい者スポーツの発展を応援し、
たくさんの人と夢と感動を分かち合いたい、と願っています。



車いすラグビーワールドチャレンジ2019
10.16[wed]～10.20[sun] 会場：東京体育館
三菱商事は車いすラグビーワールドチャレンジ2019を応援しています。



wwrc2019.jp





明日をもっとすこやかに

meiji

Meiji Seika ファルマ株式会社

作成：2013.04



国際ソロプチミスト川崎

女性による女性と女兒のための支援組織



国際ソロプチミスト川崎は女性による国際的ボランティア団体です。

国際ソロプチミストは国連の経済社会理事会の協議資格を持つ NGO です。

志をもって学ぶ女性と女兒のキャリアアップを支援します。

奨学金と支援等のお問い合わせはホームページより <http://si-kawasaki.net>

勇気を出して運転免許にチャレンジしてみませんか？

車の運転ができると、世界が急に広がります。



私もコヤマドライビングスクールで練習して、免許を取りました。 MPO法人日本バリアフリー協会代表 貝谷 麗洋

私は筋ジストロフィーですが、手だけで運転するジョイスティックなら扱えます。

専用車の持ち込みを受け入れてくれる教習所がなかなか見つからなかったとき、快く受け入れてくれたのがコヤマドライビングスクールでした。

インストラクターの皆さんがとても熱心に指導してくれたおかげで、みごと免許を取得！

今はとても楽しいカーライフを過ごしています。

勇気を出して運転免許にチャレンジしたら、きっと新しい世界が待っていますよ。



●聴覚に障がいをお持ちの方



普通車・二輪車など、
教習内容は専門スタッフが
手話や筆談で行います。
もちろん学科教習も、手話
による個別クラスなので
安心して受講できます。



学科教習で見る映像は
すべて字幕入り。理解
にくい用語をまとめた
(用語解説集) など、専門
テキストもご用意してい
ます。

●肢体障がいをお持ちの方



施設は完全バリアフリーなので
移動も安心。多目的トイレも
完備しています。

●定額制・教習内容は手書き



教習車は、手動装置・足
アクセル・左ウィンカー・
グリップ(足踏装置)など、
お一人ずつの状況に合わ
せた車を揃えています。
また、車両の持ち込みも
OKです。

●その他の障がい(発達障がい・知的障がい・高次脳機能障がいなど)をお持ちの方は、ご相談ください。

教習は完全予約制。普通車だけでなく、二輪車にも対応。まずは無料体験へお越しください。

二子玉川 世田谷区玉川 3-43-1

special.h@koyama.co.jp

tel: 03-3709-2551

成 城 世田谷区同本 3-40-2

special.se@koyama.co.jp

tel: 03-3415-2191

石 神 井 練馬区石神井 1-4-4

special.s@koyama.co.jp

tel: 03-3996-0671

秋 葉 奥村山市秋葉町 3-15-18

special.a@koyama.co.jp

tel: 042-396-7070

横 濱 横浜市長北区大宮町 2-48-13

special.y@koyama.co.jp

tel: 045-531-6461

★「運転評価」も実施しています。

免許取得後に生じたケガや疾病の後遺症による障がいをお持ちで、運転復帰を希望される方が対象。
主治医などの医療機関と連携して行います。

●医療機関の方のお問い合わせ先 tel: 03-5459-8821 kds.special.h@koyama.co.jp

Koyama Driving School

公安委員会指定・技能検定免除
年中無休 9:30▶21:30(土20:30 日・祝 18:30)



パリミキ・メガネの三城

最新電動車いす **WHILL**

「16周年ゴールドコンサート」 展示スペースでご体験出来ます!

暮らしを楽しくする新しい“クルマ”



WHILL

外に出る、友達に会う、季節の変化に気づく、夕飯のおかずを買いに行く、そうした当たり前の日常を快適に過ごせる乗り物を。

WHILL Model Cはそのような発想から開発されました。「二人分の夕飯のおかずを買うにはこれくらいのカゴがあると便利だな。」「簡単に車に乗せて、もっと遠くに行けたら良いな。」「自分にあった色が選べたら、外に出るのももっと楽しいだろうな。」

そうした誰にでもある日常の暮らしについて徹底的に考え、最新のテクノロジーとアイデアをこの“クルマ”に詰め込みました。

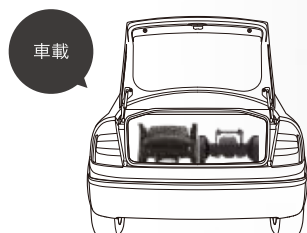
私たちが提案したいのはWHILL Model Cという乗り物ではなく、WHILL Model Cのある暮らしです。



WHILL
Model C
ウィル モデル シー

Portable

3ステップで簡単に分解して持ち運び



車載

セダンタイプのトランクにも入れられます。*
外出先で組み立てれば、そこの移動も安心です。
* 画像はイメージです。



Step 1
座面下のレバーを
上にあげます。

Step 2
座面を上
に引き抜きます。

Step 3
バッテリー横にあるレバーを
手前に引くと前後に
2つに分かれます。



パリミキ・メガネの三城

お問い合わせ、お近くの店舗のご案内はこちら

お客様センター **0120-199-101**

【受付時間】
9:30~12:00, 13:00~18:30

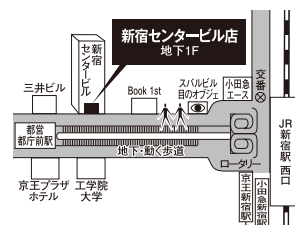
パリミキ

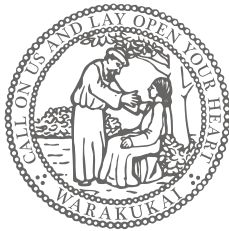
検索

WHILL 常設店舗

パリミキ
新宿センタービル店

新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル 地下1F
TEL.03-3348-5476





医療法人 和楽会

私達は、患者さんの悩みと苦痛を一刻も早くとることをモットーとし、
患者さんにご家族に病気を理解してもらい、納得した治療とサポートを行います。

○心療内科・神経科 赤坂クリニック／ショートケアセンター

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-9-18 BIC 赤坂ビル 6F

Tel : 03-5575-8198/Fax: 03-3584-3433

○なごやメンタルクリニック

〒453-0015 名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 6F

Tel : 052-453-5251/Fax: 052-453-6741

○横浜クリニック

〒220-0004 横浜市西区北幸 1-2-10 アスカ第Ⅱビル 7F

Tel : 045-317-5953/Fax: 045-317-5954

○鎌倉山クリニック安心堂

〒248-0031 神奈川県鎌倉市鎌倉山 2-17-25

Tel : 0467-38-0320/Fax: 0467-38-0321

医療法人和楽会はパニック症（パニック障害）・非定型うつ病・
社交不安症（社交不安障害）などの不安・抑うつ症状の治療を手掛ける
心療内科・精神科 専門医療機関です。

<http://www.fuanclinic.com>

未来に、社会に。 豊かさを。

オリックスグループは「豊かな社会」を実現するために、
社会福祉、青少年の育成、環境保全などの分野で支援活動を行っています。



沖縄県内の子どもたちをご招待して、
移植用のサンゴの苗作り体験プログラムを開催しています。



児童養護施設などの子どもたちを、
オリックス・バファローズの野球観戦にご招待しています。



公益財団法人 民衆センターの「タリニ奨学金」制度への助成を通じて、
タイ・ラオス・ベトナム・ミャンマー・カンボジアの中学生の支援を行っています。



オーケストラコンサートへのご招待企画を実施するなど、音楽の振興に資する活動を行っています。

©K.Miura



全国の肢体不自由児施設等に、
車椅子でそのまま乗車できる福祉車両を寄贈しています。

ほかにはないアンサーを。



オリックス宮内財団



身体で聴こう音楽会



聴覚に障害をお持ちの方々も一緒に、音楽を楽しんでいただける様、音を振動に変えるボディソニック(体感音響システム)を使ったコンサートを開催しています。

主な活動内容

- ・定期コンサートの開催
- ・外部団体主催のコンサートへのご招待
- ・ボディソニックの貸出

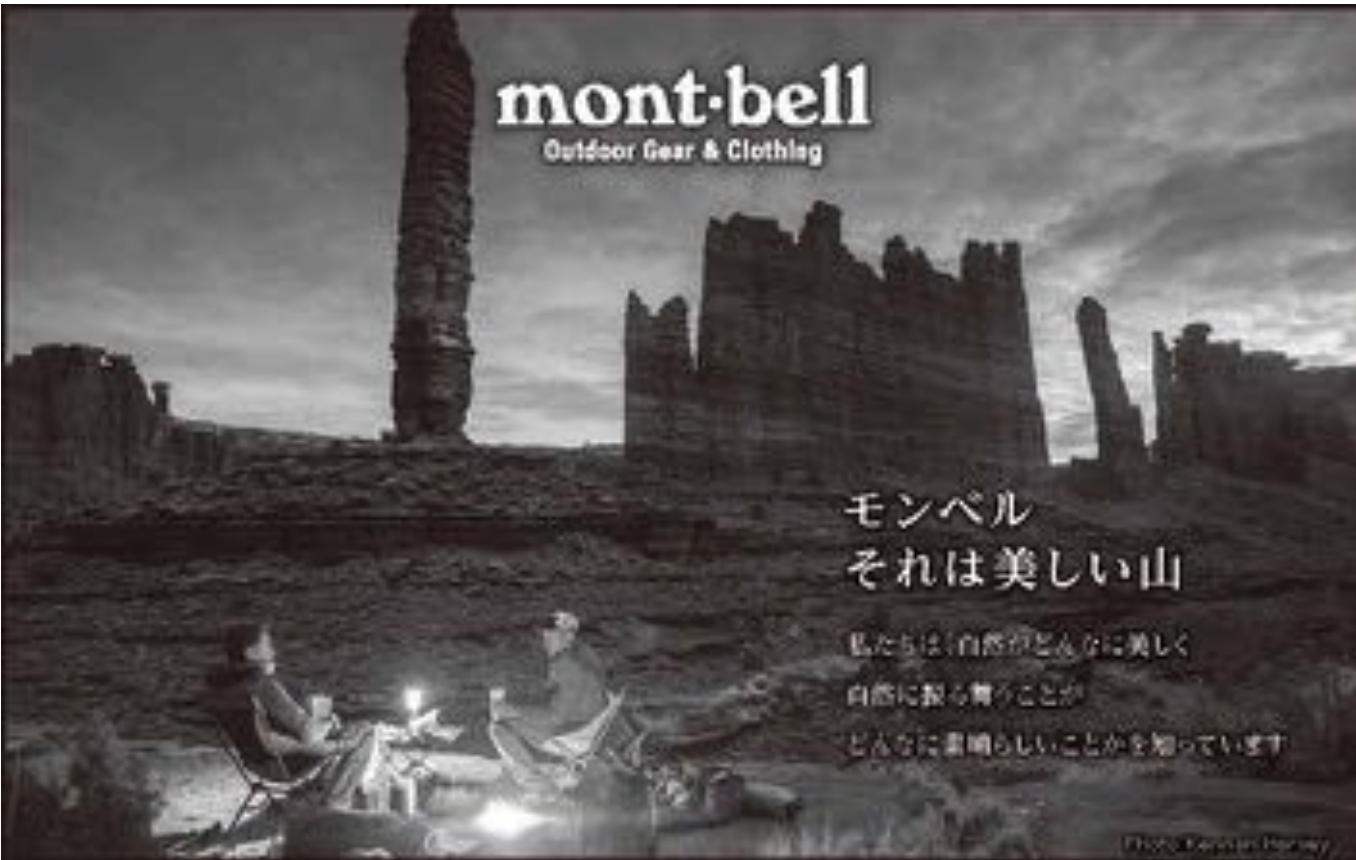
パイオニア株式会社

「身体で聴こう音楽会」係

FAX: 03-6634-8736 TEL: 03-6634-9262

<http://jpn.pioneer/ja/corp/society/contribution/>

Pioneer



mont·bell
Outdoor Gear & Clothing

モンベル
それは美しい山

私たちは、自然がどんなに美しく
自然に寝る事が
どんなに素晴らしいことかを知っています

Photo: Ewan Harvey

株式会社 **モンベル**

【お問い合わせ】モンベル・カスタマーサービス ☎0662-32-0001 / TEL.06-6536-8740

※FAX・Eメール受付 伊勢崎市内7番地1500番地

www.montbell.jp